

【港北区】令和元年第3回区づくり推進横浜市議員会議 議事録

| | |
|------------|---|
| 開催日時 | 令和元年9月4日（水） 10時00分 ～ 11時00分 |
| 場 所 | 港北区役所4階 特別会議室 |
| 出席者 | <p>【出席議員：8名】佐藤祐文議員（座長）、福地茂議員、 大山しょうじ議員、酒井誠議員、 白井正子議員、望月康弘議員、 大野トモイ議員、豊田有希議員</p> <p>【港北区：28名】栗田区長、高嶋副区長、 高野福祉保健センター長、 武井福祉保健センター担当部長、 中田土木事務所長</p> <p style="text-align: right;">ほか関係職員</p> |
| 議 題 | <ol style="list-style-type: none"> 1 平成30年度個性ある区づくり推進費の決算について 2 令和元年度個性ある区づくり推進費の予算執行状況について 3 令和2年度港北区予算編成の考え方について 4 その他（報告事項） |
| 発言の 要 旨 | <ol style="list-style-type: none"> 1 平成30年度個性ある区づくり推進費の決算について 2 令和元年度個性ある区づくり推進費の予算執行状況について 3 令和2年度港北区予算編成の考え方について 4 その他（報告事項） <ol style="list-style-type: none"> (1) 港北区におけるラグビーワールドカップ2019™及び 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた主な取組について (資料説明・・・区長、副区長、区政推進課長) <p>豊田議員： 報告の冒頭で、区庁舎で3時間停電が起きたという話だったが、実際の状況とそのときの対応、バックアップがどうだったのか等、ご説明いただきたい。</p> <p>高嶋副区長： 最新の施設では自動復旧できる場合があるが、区庁舎は古いため、手動操作による復旧となっている。復旧までの手動操作の手順等で、固まっていな部分があり、結果として3時間ほどかかってしまった。</p> |

栗田区長：

各種システムがあるため、少し慎重に判断を行った。

椽木総務課長：

システムやサーバー等の主電源が落ちているか、シャットダウンがされているかを確認した上で、復旧対応を行った。

豊田議員：

3時間停電して、業務にどれだけ支障があったのか。

椽木総務課長：

災害用電源が停電と同時にすぐ稼働した。停電は時間外だったため、業務への影響は少なかった。一例としては、介護認定の会議中の部屋が停電したため、災害用電源のある場所へ移動を行った。また、公会堂で行っていたブラスバンドの練習を中止していただいた。

豊田議員：

今回の経験から、今後どのような対策を具体的に行わなければならないと考えているか。

栗田区長：

実際に昨日は、南部地域において、大雨でエリアメールが出ている状況もあった。例えば、そういう状況がさらに重なった場合も含め、今後シミュレーションしながら対応策を検討する。また、停電復旧への手順を検証するとともに、各システムについては1つ1つ点検を行う。

白井議員：

元気っ子育てサポート事業を終了するということだが、ここを詳しく伺いたい。

横森こども家庭支援課長：

これまでは区づくり予算で実施していた部分を、30年度は局予算で実施したため、区づくり予算としては終了というかたちになる。28年度から30年度にかけての訪問件数は減っておらず、今後も訪問は今までどおりである。

白井議員：

港北区は第1子の出産が多いという特徴がある中で、訪問実施率が100%に達しておらず心配があるが、その要因について把握しているか。

横森こども家庭支援課長：

里帰り出産でしばらく帰らず、健診をご自身の地元で受けられる方や、外国籍のお子様がいるなどの要因がある。

白井議員：

専門的な方が実際に訪問してお話しいただくというのは、効果的な事業だと思う。必要な方にこの訪問は届いているということなので、引き続きよろしくお願ひしたい。

酒井議員：

ラグビーワールドカップについて、パブリックビューイングを横浜市の中で唯一できる区ということで、公会堂でやると思うが、どういう方々を対象にするのか、また、どういう募集の仕方をするのか。

山本区政推進課長：

正式なところまではまだ決定していないが、イメージは港北区民の方に来ていただくことを大前提に考えている。

酒井議員：

参加者が少ないということのないように考えてほしい。興味を持っている方と持っていない方の差が激しいため、少しその辺を考えながらやっていただきたい。

望月議員：

港北魅力発見事業、オープンファクトリーで、参加企業を新しく開拓をする等の取組をしているか。

山本区政推進課長：

例年十数か所参加してもらいつつ、横浜北工業会や参加企業からの情報をもとに訪問し開拓している。今年度末に向けては広く公募をし、それをもとに営業に回っている。まだ数は確定していない。

望月議員：

開催日数が2日の年度、3日の年度等があるが、考え方はどうなっているのか。

山本区政推進課長：

日常の業務が忙しい中で土日に工場を開けて公開をしてもらっており、提供できるキャパシティは、今のところ2日くらいが妥当と考えている。一方で、広く小学生に案内しているため応募は多く、抽選を行っている状況なので、どう拡げていくかは課題だと思っている。

望月議員：

非常にいい取組なので、引き続きよろしくお願ひしたい。

ペットボトルロケット大会について、過去2回中止になり残念だが、天候がどうしても安定しない時期を避けることもあって、今年度は11月4日にしたのか。

小野地域振興課長：

青少年指導員の主体事業ではあるが、いろいろ話し合い、去年は9月で準備をして大雨で中止ということになったため、他の事業と入れ替え、雨等が少ない11月開催とした。

大野議員：

オープンガーデンについて、参加の庭に場所の偏りがあるように思える。できれば港北区全体を回遊するようなのが望ましいという感じがしている。どのように募集、選考をしているか、新規の人が参加しやすいようになっているか等あったら教えてほしい。

山本区政推進課長：

オープンガーデンは、今年度100会場となっている。一方で、ご自身の庭を開放していただける方に、無理のない範囲で交流していただくということもあり、どうしても日吉など地域の偏りはでている。回っていただく方もある程度固まっていた方が回りやすいというご意見もある。ただ、広く港北区区内に広がればという思いもあり、回を重ねる中で工夫していきたいと思う。

大山議員：

他区の話だが、イベントで屋台のやきそばを買って持ち帰り、一晩常温で置いて翌日人に配った方がいて、それを食べた、もらった方に影響が出たと福祉保健センターに連絡があったという話を聞いた。区が絡むイベント、そうでないイベント、いろいろあると思うが、最近暑い日が続く中で、区の対応について教えてほしい。

毛利生活衛生課長：

各種イベントについては、イベント主催者から提供食品の届出をいただいて、我々の方で確認し、例えば生のお肉を扱うような危険な場合は、よく加熱する、当日調理をして残ったものは破棄する、温度管理を徹底するというようなアドバイスもしている。

大山議員：

イベント等みんな楽しみにしているものなので、保健センターの方でも気を付けておいてほしい。

佐藤議員：

小机城址まつりは今年天候の問題があって5月に実施した。まつりを支える方々からすると、農家の方は一番忙しい時期であり、地域によって様々なイベントもあり、疑問の声も既に出ている。区として絡むときには、ぜひうまくやっていただきたい。

新横浜での帰宅困難者対策訓練について、全体に新横浜に人を寄せてといった訓練になっていると思う。しかし、実際に災害が起きた時には、区は区長以下区役所にいなければならず、新横浜に行く人は限られており、

| | |
|-----|--|
| | <p>消防団も地元を守れという話になる。それを考えると、有事の際の実際の状況を考えた上での訓練の在り方というのも、今後考えるべき時にきていると思う。</p> <p>また地域防災拠点に様々な備品を入れているが、備蓄庫によっては、もう備品が一杯に詰め込まれていて、本当に出したいものがすぐに出せない状況になっている所もある。現実を見ながら、その辺を運営委員会等と連携をして、やっていっていただきたいと思う。</p> <p>来年度予算に向けて、また先生方からも様々な意見があるかと思うので、ぜひ反映ができるように、我々も市の方で反映できるようにしていくので、よろしく願いしたい。</p> |
| 備 考 | |